

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	理学療法士学科	科 目 区 分	その他	授業の方法	演習
科 目 名	国家試験演習Ⅲ	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	夜間部2年	学期	後期	教室名	902教室
担 当 教 員	永吉 啓吾				
実務経験と その関連資格	理学療法士として一般病院に勤務。認定理学療法士(学校教育)取得。整形外科クリニック、訪問リハにも従事している。				
《授業科目における学習内容》					
国家試験問を活用して臨床医学(整形、神経内科、内部障害)に必要な知識を獲得する。					
《成績評価の方法と基準》					
中間試験: 50% 期末試験: 50%					
《使用教材(教科書)及び参考図書》					
クエスチョンバンク 理学療法士 共通問題、メディックメディア					
《授業外における学習方法》					
映像授業を予習・復習に活用して下さい。					
《履修に当たっての留意点》					
国家試験勉強は範囲が大変広いこともあり、日頃からの積み重ねが大切です。しっかりと勉強する習慣を身につけてほしいと願います。					
授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	授業を通じての到達目標	オリエンテーション 国家試験過去問を解く	配布プリント	特になし	
	各コマにおける授業予定	第59回AM解剖生理運動			
第2回	授業を通じての到達目標	国家試験過去問を解く	教科書	前回の復習	
	各コマにおける授業予定	第59回PM解剖生理運動			
第3回	授業を通じての到達目標	国家試験過去問を解く	教科書	前回の復習	
	各コマにおける授業予定	第58回AM解剖生理運動			
第4回	授業を通じての到達目標	国家試験過去問を解く	教科書	前回の復習	
	各コマにおける授業予定	第58回PM解剖生理運動			
第5回	授業を通じての到達目標	国家試験過去問を解く	教科書	前回の復習	
	各コマにおける授業予定	第57回AM解剖生理運動			

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第 6 回	授業を通じての到達目標	国家試験過去問を解く	教科書	前回の復習
	各コマにおける授業予定	第57回PM解剖生理運動		
第 7 回	授業を通じての到達目標	国家試験過去問を解く	配布プリント	前回の復習
	各コマにおける授業予定	第56回AM解剖生理運動		
第 8 回	授業を通じての到達目標	国家試験過去問を解く	配布プリント	特になし
	各コマにおける授業予定	第56回PM解剖生理運動		
第 9 回	授業を通じての到達目標	国家試験過去問を解く	教科書	前回の復習
	各コマにおける授業予定	第55回AM解剖生理運動		
第 1 0 回	授業を通じての到達目標	国家試験過去問を解く	教科書	前回の復習
	各コマにおける授業予定	第55回PM解剖生理運動		
第 1 1 回	授業を通じての到達目標	国家試験過去問を解く	教科書	前回の復習
	各コマにおける授業予定	業者模試		
第 1 2 回	授業を通じての到達目標	国家試験過去問を解く	教科書	前回の復習
	各コマにおける授業予定	第59回AMPM解剖生理運動		
第 1 3 回	授業を通じての到達目標	国家試験過去問を解く	教科書	前回の復習
	各コマにおける授業予定	第58回AMPM解剖生理運動		
第 1 4 回	授業を通じての到達目標	国家試験過去問を解く	配布プリント	前回の復習
	各コマにおける授業予定	第57回AMPM解剖生理運動		
第 1 5 回	授業を通じての到達目標	国家試験過去問を解く	配布プリント	特になし
	各コマにおける授業予定	第56回AMPM解剖生理運動		